

agriculture  
communication  
magazine

no.117

1  
2019

ば

七  
さ

JA 赤城たちばな

<http://www.jaat.net/>



●Contents／目次

- ・宮農インフォメーション
- ・女性のページ
- ・農業指導センター情報
- ・今月の朝ご飯
- ・お知らせコーナー
- ・読者のコーナー

特集

今年の抱負は?  
亥年生まれの皆さんに聞いてみました。

橋北小5年生による収穫祭が11月29日に行われました。餅つきを体験した児童はみんなで仲良くついた餅を食べました。  
(詳しくは16ページに掲載)

# 新年明けましておめでとうございます。

平成31年の新春を迎え、組合員をはじめとする地域の皆様へ謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中はJA事業に深いご理解と多大なるご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、平成最後の一文字に選ばれた「災」に表されているとおり、全国的に自然災害が相次ぎました。6月に発生した大阪北部地震から始まり、夏の40℃を超す記録的猛暑、度重なる集中豪雨や台風の被害により農畜産物は大打撃を受け、農業経営に甚大な影響がました。

管内においては大きな被害もなく、また念願でありました集出荷貯蔵施設が昨年3月に完工いたしました。「儲かる野菜経営と活力ある野菜産地」の新たな拠点施設として利用者数、出荷量ともに順調に推移しています。6月には、生産者部会の統廃合を行い、出向く営農体制の確立とさらなる営農指導の充実を目指しています。

昨年11月に第41回JA群馬県大会が開催され、「JA自」改革の基本目標である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」へのさらなる挑戦、「地域の活性化」へのさらなる貢献とそれを支える盤石な経営基盤の確立をはかつていくことを確認しました。当JAにおいても、農業者の急速な高齢化に伴い農家組合員の世代交代や正組合員の減少が進み、農業生産基盤の脆弱化やJA組織基盤の弱体化等が懸念されています。

こうした課題を踏まえ、役職員一丸となり「JAがなくてはならない必要な組織」との高い評価を組合員や地域の皆様から得られるよう、全力を挙げてJA自己改革に取り組んでいく所存でありますので、皆様の温かいご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、迎えた新しい年が皆様にとって、更に地域にとりましても明るく輝かしい一年でありますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

赤城橘農業協同組合  
代表理事組合長

萩原 一夫



# 今年の

# 抱負は？

亥年生まれの皆さんに  
聞いてみました。



永井京一さん  
(赤城町三原田)



昭和10年9月3日生まれ

就農して約40年。平成12年に酪農を辞め、周年出荷できるネギ栽培を始めました。現在はネギ40㌃、米70㌃を栽培し、夫婦でやりくりしています。

湯船が好きで、温泉を汲んで家でゆっくり浸かるとリラックス出来ます。今年は健康に気をつけ、おいしいネギと米を皆さんに食べてもらいたい、喜んでもらえたらと思います。

森田新吾さん  
(北橘町上箱田)

昭和46年12月10日生まれ

就農して13年目になります。以前はカツターハウスとして、被災地の瓦礫の撤去などを行っていました。現在は父と母、パートの方と協力してプロッコリーやラディッシュなど5品目の栽培に励んでいます。前の職場に自分の作った野菜を届けて喜んでもらえる時が一番の幸せ。これからも笑顔を届けられるおいしい野菜栽培を目指します。

萩原元男さん  
(北橘町小室)



昭和22年7月26日生まれ

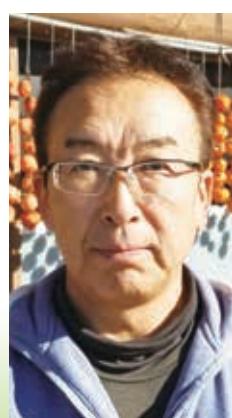
パプリカやホウレンソウなど10年以上前から栽培し、講習会などで学んだ知識をすぐに取り入れ、品質の良い野菜の出荷を目指しています。50年以上続けるスキーが楽しみの1つ。教育委員会のスキー部で、指導者として子どもたちに教えています。子どもの笑顔が元気の源。今年も人との関わりを大切に、健

内藤楓さん  
(畜産課)

昭和58年1月5日生まれ

シイタケ栽培をメインに、畑で野菜も作っています。最近の夏は猛暑なので高温にも適した品目を栽培出来ればと考えています。映画鑑賞やサバイバルゲーム、猫と一緒にわむれることが好きですが、前の職場に自分の作った野菜を届けて喜んでもらえる時が一番の幸でした。今年は仕事だけでなく、趣味も充実した1年にしたいです。

津久井宏人さん  
(赤城町樽)



昭和34年4月7日生まれ

家族の高齢化を理由に前の仕事を退職。就農して4年になります。果樹は柿、野菜はトマトの栽培を中心でしたが、雪害によってハウスが倒壊。単棟ハウスにして直した時期から夏場はトマトやキュウリ、冬場はホウレンソウを栽培しています。趣味のアユ釣りを楽しむためにも、将来は雇用従業員を確保して効率的な経営を行いたいです。

松村心優さん  
(赤城町見立)

平成19年1月24日生まれ

2年前に入組しました。自立を目標にし、周りの方に助けてもらいながら徐々に仕事に慣れてきました。今年はステップアップを図り、部署内の仕事がスムーズいくように、また組合員のみなさまにより信頼される職員となるよう精一杯頑張りたいです。



# JA赤城たちばな 農業情報イソラシヨン



齊藤さんの管理する養魚池



齊藤富保さん  
表彰された

赤城町勝保沢で湧水を利用して養殖業を営む齊藤富保さんが、10月13～14日に行われた収穫感謝祭（収穫感謝祭実行委員会主催）で農業功労者表彰を見事受賞しました。

赤城町勝保沢で湧水を利用して養殖業を営む齊藤富保さんが、10月13～14日に行われた収穫感謝祭（収穫感謝祭実行委員会主催）で農業功労者表彰を見事受賞しました。

## 工夫を凝らし 農業功労者表彰を受賞

赤城町勝保沢で湧水を利用して養殖業を営む齊藤富保さんが、10月13～14日に行われた収穫感謝祭（収穫感謝祭実行委員会主催）で農業功労者表彰を見事受賞しました。

屋外池でニジマスやヤマメ、アユを養殖し、群馬県のブランド魚「ギンヒカリ」、「ハコスチ」なども手がけています。

養殖にあたり、独自の生産方法を確立してきた齊藤さん。台風などで濁水が灌漑用水に流れ込むときは導水路をせき止め、水車や酸素ポンベで養魚池へ酸素供給を行っています。

県内の旅館や飲食店、釣り堀のほか自宅で販売し、地元消費に貢献し、消費者から新鮮で美味しいと高い評価を得ています。

齊藤さんは「最近は食の欧米化も進み、子どもたちの魚離れが見られる。魚は栄養価も高くておいしいのでたくさん食べてもいい。そのため、『見える養殖』をして安心・安全な魚を提供したい」と笑顔で話しています。

齊藤さんは、20歳のときに父の勝美さんとともに家業の養殖に携わるようになり、現在は夫婦2人で経営を切り盛りしています。限られた水量と約3000m<sup>2</sup>の敷地内にある大小様々な

屋外池でニジマスやヤマメ、アユを養殖し、群馬県のブランド魚「ギンヒカリ」、「ハコスチ」なども手がけています。

J A赤城たちばな青年部が行いました。

## J A群馬青年部大会 希望を胸に部員が主張

群馬県農協青年部協議会は「平成30年度JA群馬青年部大会」を10月23日、前橋市古市町のホテルラシーネ新前橋で開きました。

同大会では、青年部組織や地域に密着した青年部活動を報告する「活動実績発表」、農業青年部が将来に向けての希望・意見・提言等を発表する「JA青年の主張」、組織紹介などの「1分間スピーチ」、農業や青年部をP

Rする「1分間動画コンテスト」が行われました。

J A赤城たちばな青年部から、石田敏教さんがJA青年の主張に出場し、優秀賞に輝きました。石田さんは「厳しい農業経営の先」と題して、「近年、災害が多くなったと感じる。そのような事態が起きた時に協力し合うことが大切。仲間と共に成長、発展、助け合いが出来る農業者になりたい」と力説しました。

また、7年間県青協事業に尽力した石田陽一さんも表彰され、感謝状が贈られました。



大会に参加した青年部員ら



農業について熱く語る石田さん

## イチゴの立毛共進会 意見交わし品質の改善へ



病害虫の有無などを確認する審査員

渋川地区苺生産者協議会は12月10日、苺組合員の各ほ場で、平成30年度渋川地区苺生産者協議会立毛共進会を開きました。

生産技術の改善と品質の向上を図り、イチゴ栽培における生産振興と発展に繋げようとするものです。生産者やJA全農ぐんま、渋川地区農業指導センターの職員ら13人が参加し、協議会各地域の推薦者7人のほ場を審査しました。審査は、生育状況や果実状況、病害虫の有無、かん水管理等の一般管理状況の4つの項目を総合的に判断し点数化。審査員は厳正に審査しました。



品質の良いイチゴを栽培する大畠さん

赤城地区からほ場を出品した大畠篤司さんは、8棟のハウスでよいひめや紅ほっぺなど9種類のイチゴ栽培に取り組んでいます。大畠さんは「審査は葉っぱの厚みなどもチェックする。植えつけの時期によって、他の生産者とは色の付き方や株の大きさも変わるので、気候などを常にチェックして結果を求めていきたい」と話していました。



前かがみになって、いざスロー

ディスコンは、プラスチック製の円盤「ディスク」を的であるポイントに向かって投げ、ポイントとの距離を競うスポーツ。参加者は「なかなか狙い通りにはいりませんでした。

ディスコンは、プラスチック製の円盤「ディスク」を的であるポイントに向かって投げ、ポイントとの距離を競うスポーツ。参加者は「なかなか狙い通りにはいりませんでした。赤城橘生産者協議会は11月10日、赤城スポーツセンターの体育館で軽スポーツ大会を開き、ディスコン大会を行いました。赤城と北橘の生産者協議会が統合となり、1回目の開催となりました。生産者組織やJA役職員ら20チーム約120人が参加。5コートに分かれて、交流を図りました。

競技の結果は次のとおりです。  
Aコート 優勝 JA役員A  
Bコート 優勝 酪農協議会A  
Cコート 優勝 JA職員A  
Dコート 優勝 準優勝 植草組合A  
Eコート 優勝 準優勝 JA職員B  
優勝 ソ菜組合B  
準優勝 養豚協議会



熱い声援を背にディスクを投げます

## ディスコン大会 生産者と役職員が交流

Aコート	優勝	J A役員A
Bコート	優勝	酪農協議会A
Cコート	優勝	J A職員A
Dコート	優勝	植草組合A
Eコート	優勝	J A職員B
優勝	ソ菜組合B	
準優勝	養豚協議会	

# woman voice

# 女性のページ

みんなで協力して肉詰め

**地元銘柄豚を使用  
女性部のソーセージ作り**

北橘女性部は12月11日、八崎ふれあい館で赤城ポークのひき肉を使つたソーセージ作りをしました。参加者は14人。

養豚農家の角田佐知子さんが講師となり、作り方を丁寧に説明しました。ひき肉はフードプロセッサーで細かく挽かれ、ケーシング(肉を詰める袋)に詰めて口を縛り60分ほど湯がいて出来上がり。とてもジューシーなソーセージが出来ました。少し厚めに切り、フライパンで焼くのがおいしいと部員らの中で評判。手間のかかる作業ですが、手作りの味は格別です。部員らは「定期的に講習会をしたい」と意欲的に話していました。

12月18日には赤城女性部もソーセージ作りを行い、楽しい時間を過ごしました。



60分湯がきます  
待ちきれない！

**オリジナル作品が完成  
人気の行事で女性部ら交流**

J A女性部は12月10日、八崎ふれあい館で寄せ植え講習会と手芸教室を開き、部員ら42人が参加しました。

寄せ植えは1年の締めくくりで毎年人気の行事。吉井町の吉田松代さんが講師となり、花の名前や特徴、鉢への植え方のポイントを説明。ガーデンシクラメンや葉牡丹、ジュリアンなど7種類の花を好みで選び、それぞれ鉢に植え替えました。「花の植える位置によって見え方が全然違う」と参加者は工夫を凝らしていました。

吉田さんはシクラメンの栽培農家。部員らはこの時期のシクラメンも楽しみにしていてくれました。少しひんやりと部員らの中でも評判。手間のかかる作業ですが、手作りの味は格別です。部員らは「定期的に講習会をしたい」と意欲的に話していました。

12月18日には赤城女性部もソーセージ作りを行い、楽しい時間を過ごしました。



オリジナルの鉢が完成し、につこり



亥年にちなんだストラップ  
かわいくて  
どこにでも付けられそう！

# ミニデイサービス 予定表 遊びに 来ませんか!

とき	地区名
1月16日	北橘町八崎第二
1月23日	北橘町八崎舟戸
1月30日	赤城町栄
2月5日	赤城町三原田団地
2月13日	北橘町真壁上
2月19日	赤城町持柏木
2月27日	赤城町溝呂木
3月5日	北橘町真壁美保
3月6日	北橘町箱田
3月12日	赤城町津久田第一
3月13日	北橘町真壁下
3月19日	赤城町津久田第三
3月20日	赤城町北上野
3月26日	北橘町真壁東
3月27日	赤城町津久田第二

午前10時より  
各地区集会場で開かれます



完成したおしゃれなリース



果たして、ボールの行方は…



完成したフリルマフラーを巻き、記念撮影



集まつた下小室の皆さん

12月4日に小室転作促進集落センターで開かれたミニデイサービスを紹介します。ミニディエイは、高齢者の介護予防や健康

## 下小室ミニデイ 可愛いリースを作る

づくりのきっかけにしてもらおうと定期的に開かれています。

この日集まつた利用者は17人。

ヘルパーの指導のもと、折り紙6枚を山折り・谷折りの順に端から均等な幅で折る蛇腹折りで土台を作ります。飾りとして手作りの花も取り付けておしゃれなリースの完成です。このリースはインテリアとして玄関先など用者は「みんなで集まつて工作するのは楽しいね、いつもミニデイを開いてもらいありがたい」と話しました。

りの花も取り付けておしゃれなリースの完成です。このリースはインテリアとして玄関先など用者は「みんなで集まつて工作するのは楽しいね、いつもミニデイを開いてもらいありがたい」と話しました。

## マレットに手芸 体全体を使い健康増進

ひまわり会は11月19日、会員の親睦を目的にマレットゴルフ大会を赤城敷島マレットゴルフ場で、手芸教室を八崎ふれあい館で行いました。マレットゴルフには6人が参加し、マレット部赤城支部の新井正喜さんと他3人の役員に指導を受けながらプレーを楽しみました。競技ルールや、コースの特徴、ボールの打ち方など細かく丁寧に教えてもらい、参加した会員らは「難

競技人口が増えるとい」と願望を率直に話していました。マレットゴルフ終了後は手芸教室を開き10人が参加しました。かぎ針を使いフリルマフラーを編みました。会員の金子正子さんが指導をして、1時間ほどで素敵なマフラーを編み上げま

した。

して奥が深い競技だけど、やってみると夢中になれる。とても楽しかった。是非またやってみたい」と感想を話していました。新井さんは「たくさん歩くのでとても健康的なスポーツ。老若男女問わず手軽に楽しめるので、競技人口が増えるとい」と願望を率直に話していました。マレットゴルフ終了後は手芸教室を開き10人が参加しました。かぎ針を使いフリルマフラーを編みました。会員の金子正子さんが指導をして、1時間ほどで素敵なマフラーを編み上げま

# 農業指導センター情報

## 2. 締結の流れ

① 家族で話し合いましょう

家族全員で話し合い、経営の現状や課題を整理し、今後の経営方針や家族の就業環境等の要望を出し合います。

### ② 対策を考えましょう

話し合いを踏まえ、課題の解決方法や目標を実現するための具体的な対策を立てます。

### ③ 協定を結びましょう

話し合った内容を文書にし、立会人のもと調印します。

### ④ 協定の実行と内容の見直しを行いましょう

家族による農業経営は、家族だからこそ良い点がたくさんあります。しかし、経営と生活の境が曖昧になりやすいため、様々な不満やストレスに繋がりやすい傾向があります。

## 1. 家族経営協定とは

農業経営に携わる家族全員が、意欲とやり甲斐を持つて経営に参画できる魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担（作業や簿記記帳等）、就業環境（休日や給料等）などについて、家族間の十分な話し合いに基づき、取り決めるものです。



渋川市家族経営協定合同調印式

## 4. 制度上のメリット

家族経営協定を締結することによる制度上のメリットもあります。例えば、認定農業者制度では、共同経営の役割を担つている配偶者や後継者も経営主となるかをチェックし、必要に応じて新たな内容を追加します。

## 3. 協定のメリット

夫婦一人での農業経営の場合

- 取り決め内容の例
- ・農業経営の方針決定
  - ・労働時間・休日
  - ・農業面の役割分担
  - ・労働報酬
  - ・収益の配分
  - ・経営移譲
  - ・生活面での役割分担

合、営農計画や役割分担、収益の分配などを取り決めることで、お互いが共同経営者として認め合い、経営に積極的に参加できるようになります。後継者が就農する場合、給料・報酬や労働時間、休日を明確にして、責任を持って農作業に取り組むことができます。また、相続の話し合いにより、スムーズに經營移譲ができます。

## 5. 群馬県の締結農家数

群馬県では「ぐんま農業・農村男女共同参画行動計画」において、家族経営協定締結農家数を平成31年までに2150戸にすることを目標に締結を推進しています。

平成30年の締結農家数は2055戸、そのうち渋川市は236戸となっています。

協定は、家族による農業経営を快適に行うためのツールです。一度締結したものも後継者の就農や結婚を機に見直し、意味のあるものにすることが大切です。

「家族経営協定なんて面倒」「言葉にしなくてもわかり合つていい」と思っている方も、より働きやすい環境づくりを目指して、まずは家族で話し合うことから始めてみませんか。

（渋川地区農業指導センター）



茨城県笠間市にある  
「キッチン晴人(ハレジン)」  
オーナーシェフ  
永井智一(ながい・ともかず)

おいしく食べて 今日もスタート!  
今月の朝ご飯



レシピ1

## 根菜とミツバのおかゆ

材 料 (4人分)

米…1/2カップ

水…3と1/2カップ

(7倍量)

ごま油…大さじ1/2

ダイコン…1/8本

(短冊に切り下ゆでする)

カブ…1個

(1/8に切り下ゆでする)

ミツバ…1/2束

塩…適宜

作 し 方

(1)米をとぎ、ざるにあげ20分置いた後、ごま油を絡めておく。

(2)手鍋に水と(1)を入れ中火にかけ沸騰したら弱火にしてコトコト炊いていく。

(3)炊いていく途中で、ダイコンとカブを入れ塩で味を調整、刻んだミツバを散らして出来上がり。



ポイント

炊き上がりまでの時間の目安は20~30分

レシピ2

## 切り干し大根とミツバのおひたし

材 料 (4人分)

切り干し大根…30g

ミツバ…1束

かつお節…適宜

だし汁

かつおだし…1と1/2カップ

薄口しょうゆ…大さじ1

みりん…大さじ1

塩…小さじ1/2

作 し 方

(1)切り干し大根を水で戻し、固く絞っておく。

ミツバは1cm幅に切る。

(2)だし汁を沸かし、切り干し大根を入れて弱火で10分煮て冷ましておく。

(3)ボウルに切り干し大根とミツバを入れて混ぜ合わせ、器に盛りだし汁を適量張り、かつお節を散らして出来上がり。





群馬県大会に出場した皆さん

## グラウンド ゴルフ大会 県内JA年金友の会が交流

第23回群馬県JA年金友の会親睦グラウンドゴルフ大会が10月18日、群馬県総合スポーツセンター・ふれあいグラウンドで開かれました。当JAから10人が代表として出場し、腕を競いました。大会には県内の15JAがエンター。会場は大いに盛り上がっていました。

当JAから10人が代表として出場し、腕を競いました。大会には県内の15JAがエンター。会場は大いに盛り上がっていました。

J Aは渋川市と連携し電気柵の補助事業を行っており、補助を希望する方を次の通り募集しています。

電気柵を使って、大切に育てた作物をイノシンやシカなどの被害から守りませんか？

●補助を受ける条件

次の全ての項目に当てはまる方に限ります。

- J Aの組合員
- 電気柵の設置を予定している
- 電気柵の設置予定の畠(管内)のほ場に限る)で生計を立てている
- JAに口座を持つている
- 募集人数 約10名(先着順)
- 締切り 平成31年2月末
- 問い合わせ・申込み先 ふれあいの店しきしま店
- ☎ 0279(56)2325

## 電気柵の補助事業 希望者を募集中！

## 農業用免税軽油の 集中受付が 2月1日から始まります

既に農業用免税軽油を使用されている方、これから新たに農業用免税軽油を使用したいという方は、次の期間内に申請手続を行ってください。

### ●申請期間

2月1日(金)～2月20日(水)

(土・日・祝日を除く)

8時30分～17時15分

### ●場所

前橋行政県税事務所

### ●臨時窓口

群馬県渋川合同庁舎

2月15日(金)  
9時00分～16時00分

### ●JA赤城たちばな

北橘営農生活センター

2月13日(水)  
13時00分～16時00分

J Aでは、現在取り組んでいる自己改革に対する評価を聞き、魅力ある地域の農業や暮らしを支えるJAとなるよう、組合員の皆さんにアンケートを実施することとなりました。組合員の皆さんからの評価が、今後のJAグループのあり方や政策等の農協改革の検討にも大きな影響を与えることになります。是非ともご協力をお願いします。

## J A自己改革に関する 組合員アンケートの 実施について

- 問い合わせ先 前橋行政県税事務所県税課 軽油引取税係
- ☎ 027(2334)1800
- 中部農業事務所農業振興課  
企画調整係
- ☎ 027(233)2011

### 前号のお詫びと訂正

「つばさ11月号」2ページの齊藤弥奈さんの賞に誤りがありました。  
正 誤 佳作 銅賞  
お詫びして訂正いたします。

**注意****キャッシュカードを騙し取られる人が激増**

群馬県内では警察官や金融機関の職員を装って電話を掛け、キャッシュカードをだまし取って現金を引き出す手口の詐欺が激増しています。

警察官や金融機関職員等がキャッシュカードを預かったり暗証番号を聞き出したりすることはありません。キャッシュカードは絶対に他人に渡さないでください。

**最近の被害事例**

△市職員や金融機関職員を名乗る男から「医療費の補助金が出る」、「カードが古くて手続きができないので新しくするために職員が回収に行く」などと電話があり、直後に自宅を訪れた金融機関職員を装う男にキャッシュカードを騙し取られATMから現金が引き出された。

△警察官や金融機関職員を名乗る男から「逮捕した犯人があなた名義のキャッシュカードを持っていた」、「あなたが今持っているカードは使えないで回収に行く」などと電話があり、直後に自宅を訪れた銀行協会職員を装う男にキャッシュカードを騙し取られATMから現金が引き出された。

キャッシュカードを  
騙し取られた人の平均  
年齢は80.9歳です。

**キャッシュカードは  
絶対に  
他人に渡してはいけません！**

群馬県警察振り込み詐欺被害防止ホットライン(027)224-5454

今、お年寄り  
のキャッシュカードが  
狙われているん  
ですって。



J Aグループ群馬は11月19日、ベイシア文化ホールで第41回JA群馬県大会を開き、各JAの役職員や関係者ら約500人がJAの今後のあり方などを確認しました。2015年に開催した前回大会において掲げた「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの基本目標をさらに加速させるため、個々の経営課題や地域の実情に応じた次期中期計画(19~21年度)を策定し、持続可能な地域農業を目指していくことになります。

午後に記念行事としてミュージカル公演も行われました。秋田県に本拠地を置くわらび座による二宮金次郎を題材とした見事な演劇に会場から拍手が送られました。

## J A自己改革を加速 第41回JA群馬県大会を開催



さらなる自己改革の実践に向け、開催された第41回JA群馬県大会

お世話になりました

12月  
退職者  
北橘支所  
南雲良子

組合長賞

齊藤弥奈さん(三原田小2年)

# 書道・ポスターコンクール

北橘支所長賞  
藤井咲彩さん(橘北小1年)

JA赤城たちばな小中学校生

書道・ポスターコンクールが10月に行われました。

管内の小中学校より、ポスターの部61点、条幅の部35点、半紙の部661点、合計757点の応募がありました。受賞された作品を紹介します。

企画管理部長賞  
松崎史桜さん(北橘中1年)

えほん

二年 齊藤 弥奈

文化遺産

高橋和詩さん(赤城北中2年)  
高橋和詩(二年)

太陽

四年 都丸颯汰

文化遺産

常勤監事賞

都丸颯汰さん(津久田小4年)



たんぽ

二年 猪熊友菜さん(津久田小2年)  
猪熊友菜

當農經濟部長賞  
森田桜來さん(橘小6年)

の朝発出

六年 森田 桜來



山頂の雲海

むぎ

一ねん かしいさや

横野支所長賞  
齋藤暖さん(三原田小5年)

晴れた空

五年 齋藤 暖

しきしま支所長賞  
都丸琴海さん(津久田小4年)

実りの秋

四年 都丸 琴海

共済課長賞  
村山卓さん(橘小5年)

希望の光

五年 村山 卓

# 休日・夜間 緊急連絡先

## ●通帳、キャッシュカードの盗難、紛失

JAバンク群馬  
キャッシュカード紛失共同受付センター  
**☎ 0120-25-4422**

## ●交通事故(=自動車共済の事故受付)

JA共済事故受付センター  
**☎ 0120-258-931**

## ●LPガス切れ・故障

JAあんしんセンター ☎ 0120-182-571

## ●葬祭に関する連絡先

ふれあいの店北橋店 TEL.0279-52-2104  
ふれあいの店横野店 TEL.0279-56-2023  
ふれあいの店しきしま店 TEL.0279-56-2325



## 11月末のJA報告

組合員総数	3,639人
(うち正組合員	2,127人)
出資金総額	5億 7,268万円
事業実績	
貯金総額	337億 9,728万円
貸出金総額	34億 3,640万円
長期共済保有額	1,123億 608万円
農畜産物販売総額	33億 7,956万円
購買品供給総額	14億 8,422万円
自己資本比率	18.32% (平成30年2月末現在)

安心と信頼を  
モットーに  
真心をこめて  
お手伝いします。

### ■指定店

- ・ギフトショップイノ・須田葬祭
- ・さいとう典礼

24時間受付対応電話番号

**TEL 0279-52-2104  
0279-56-2023  
0279-56-2325**

J  
A  
葬  
祭  
事  
業  
の  
お  
知  
ら  
せ

## 協議事項

### 第1号議案

平成30年度第2

四半期決算に伴  
う実績検討およ  
び承認の件

### 第2号議案

平成30年度上半  
期経営概況開示

### 決定の件

### 第3号議案

平成30年度上半期監事監  
査報告の承諾の件

### 第4号議案

資産査定要領変更の件

### 第5号議案

自己査定に基づく資産の  
償却・引当基準変更の件

### 第6号議案

農林中央金庫への資本提供  
の件

### 第7号議案

「JA事業運営モデル指  
針」に定める事業運営モデ  
ルの選択の件

### 第8号議案

固定資産(紙幣硬貨一体型  
入出金機(OTM)取得の  
件

## 協議事項

### 第1号議案

満57歳以降の職員の  
基本給・賞与に関する  
規程変更の件

### 第2号議案

給与規程変更の件

### 第3号議案

旅費実費弁償規程  
変更の件

### 第4号議案

会計監査人候補者の内定の件

### 第5号議案

群馬県常例検査結果に対する  
改善状況報告の決定の件

### 第6号議案

冬季賞与支給の件

**理事会だより**  
(11月28日)

## 休日相談会開催!!

ローン、相続、自動車共済、生命共済など

お電話または  
窓口にて  
ご予約受付中

開催日	1月27日(日)・2月9日(土) 2月24日(日)・3月9日(土)
開催時間	9:00~16:00
開催場所	北橋支所 ☎ 0279-52-2103 横野支所 ☎ 0279-56-2021 しきしま支所 ☎ 0279-56-2301

# 読者

## 俳句

選者 狩野 忠史

柿真つ赤わが庭鳥の淨土とす  
贈られし地酒一献十三夜  
高橋 絹江

城山の松亭々と冬に入る

吉田 春江

千柿や寸分違はず並びをり

藤川ひとみ

コトナリ

評 上五の城山をこの辺りの人は城山荘のある北橘の城山を連想するが、城山は全国各地にあるので限定しないで読んだ方がよい。この句は中七の松亭々に尽きる。赤松と黒松の違いをよく表し、松籬が聞こえるようだ。

達者よと知らせるのみの賀状書く

角田 美枝子

一枚の枯葉散らして鳥立てり  
運動会わくわくドキドキよーいどん

狩野ミニ工子

澄みわたる般若心経暮の秋  
街路樹の大枝伐られ冬に入る

松岡 悅子

みなさん、  
ご応募  
ください。

# あなたの俳句 お待ちしております。

### [投句の記載事項]

俳句(漢字にはフリガナをつけ、楷書で記入)  
郵便番号／住所／氏名(俳号併記)／年齢／電話番号

### [投句方法]

- ・最寄りの支所窓口へ
- ・FAX:(0279)56-4152
- ・e-mail:tsubasa@jaat.jagunma.net
- ・郵送:〒379-1124 渋川市赤城町滝沢64-2

### [投句先]

JJA赤城たちばな 企画管理課

### [締め切り]

平成31年2月5日

母の愛も箱に詰められ冬、野菜

角田タケ子

評 この原稿を書いた日の朝は外気温〇度であつた。やはり俳句は当季の句がいい。賀状はほとんど近況を知らせ、無事を確かめ合うのが主眼、作者はパソコンで作るらしいが手書きの賀状はうれしい。最後の打つを書くに直しました。

夜半の咳に目覚め持病の妣想ふ

諸田 夏江

評 一月号であるから賀状の句を探させてもらつた。やはり俳句は当季の句がいい。賀状はほとんど近況を知らせ、無事を確かめ合うのが主眼、作者はパソコンで作るらしいが手書きの賀状はうれしい。最後の打つを書くに直しました。

達者よと知らせるのみの賀状書く

角田 美枝子

澄みわたる般若心経暮の秋  
街路樹の大枝伐られ冬に入る

松岡 悅子

千柿や寸分違はず並びをり  
運動会わくわくドキドキよーいどん

藤川ひとみ

木の葉髪巻鑠と生き傘寿過ぐ

諸田みね子

陽を集め庭の蜜柑の色づけり  
声のする田んぼの氷ふみくだく

星野 幸子

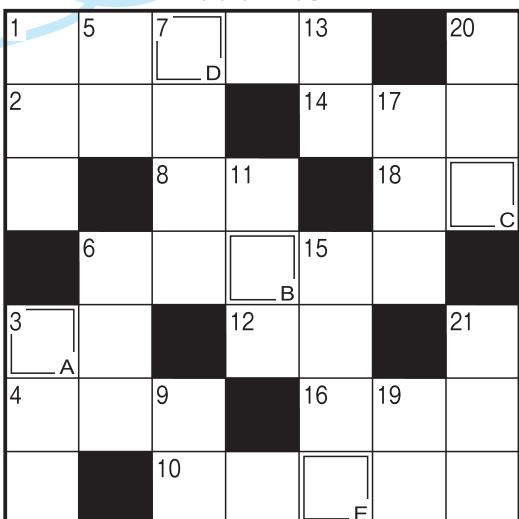
高橋 初江

命あらば卒寿の学徒開戦日

選者詠

# 【クロスワード】

二重枠に入った文字を、A→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



今回の出題は、クロスワードパズルです。正解者には抽選で粗品を進呈しますので、皆さん振るってご応募ください。

## 【応募要項】

はがき(私製も可)に、答えと住所、氏名、年齢、職業、TEL、ご意見等をご記入のうえ、JA各支所または、企画管理課までお送りください。

e-mail・FAXでもご応募できます。

e-mail tsubasa@jaat.jagunma.net

FAX:(0279)56-4152

[締め切り] 平成31年2月10日

【はがきの記入例】

1. 答え	379-1124
2. 住所 氏名 年齢 職業 電話番号	渋川市赤城町滝沢 六四一十二
3. ご意見等	企画管理課行
	J.A.赤城たちばな



## 【前号の解答】

クロスワードの答え

バンシユウ  
A B C D E



## ■当選者(応募数20通)

飯田哲郎さん 北橋町下箱田  
町田順一さん 北橋町上南室  
大島美恵さん 北橋町八崎  
南雲知香子さん 赤城町持柏木  
角田美枝子さん 赤城町富田

(1)障子よりは破れにくそうな建具  
(2)彼は 東西の文学に詳しい  
(3)漫談家が巧みな 考査。  
(4)沸かせた 湯の水が張ることも  
(5)素振り中のバットが切るも  
(6)テンサイなどから作られる  
(7)漫談家が巧みな 手当  
(8)鹿児島産焼酎の原料  
(9)力キやタイラギ、トコブシ  
(10)山田太郎さんだつたら  
(11)力キやタイラギ、トコブシ  
(12)怒ると頭に生えるかも  
(13)寒い日には氷が張ることも  
(14)空からちらちらと  
(15)平成31年の十二支は  
(16)山田太郎さんだつたら  
(17)闘鶏に使われる鳥。漢字で  
(18)ご来光を見るために  
(19)農具や収穫物を入れておく  
(20)壁の 壁の  
(21)旅客機に乗つてためる人も  
います

金木犀誰ともなしに懐しく  
記憶の底を辿りたくなり  
厨の窓低くなきつぐこおろぎの  
夜の静寂に季の移ろいを

狩野 達雄

茂木 初江

昔人が大き葉に文書き送りしが  
「葉書」の由來說く人眩し

津久井ケイ

先丸の地下足袋友に勧められ  
足元しつかり畑に一步

狩野千代子

秋雨に金木犀の散り敷ける  
犬小屋の屋根小花の傳ふ

津久井 都

何時しかに背丈の縮みて穿きなれし  
ズボンの丈の詰めて穿きをり

都丸 光代

亡き夫の作りし南天の杖をつく  
今は吾が手にぬくもり伝う

田子 嘉津

# 短歌

やまゆり短歌会

## 米学習の総まとめ 収穫祭で児童が餅つき



みんなでついた餅は  
おいしいね

朝早くから火おこしも体験

米学習の発表、ちょっと緊張するかな

親子で仲良く餅つき

北橘町八崎の橘北小学校は11月29日に収穫祭を開きました。

米作りを学習した5年生25人は餅つきや米に関する学習結果を発表しました。餅つきは、朝早くから集まつた保護者らの協力もあり、スムーズに行われました。児童は杵を持つと、リズムよく餅をつき、つき終わつた餅はきな粉やしようゆで試食。「柔らかくておいしい」と大喜びでした。

学習発表では、田植えや稲刈り、米の種類や害虫など班ごとに決めたテーマに沿つて発表。世界のお米料理について発表した班もあり、集まつた農業委員や地域住民、保護者らは興味を示していました。

児童は、「今まで、お米を作っている人のことは考えずに食べていただけたが、米の学習を通して感謝して食べたいと思うようになった」と素直な感想を述べていました。発表が終わると、児童はリコーダーで「星笛」を演奏し、心地よい音色が体育館に響き渡りました。

## 優雅な芸で魅了 上三原田の歌舞伎舞台



県外から足  
を運ぶほど  
人気のある  
上三原田  
歌舞伎

精一杯演奏  
する  
三原田小  
金管クラブ



同舞台は国の重要有形民俗文化財に指定されていて、同舞台台で11月25日、「上三原田の歌舞伎舞台2018」が開かれました。上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会らが主催となり、歌舞伎などが演じられました。会場には県外からも観劇に集まり大勢の人で賑わいました。

三原田小学校歌舞伎クラブは、日本駄右衛門ら5人の盗賊を描いた「白波五人男・稻瀬川勢揃いの場」を演じました。七五調のセリフで見得を切る場面や、捕手との立ち回りに観客は大きな拍手を送りました。

同小学校の金管クラブによる校歌と銀河鉄道999の演奏も行われ、参加した児童は「歴史ある舞台で演奏できて良かった」と感想を話していました。